

日本社会福祉系学会連合における東日本大震災対応委員会の活動報告

日本社会福祉系学会連合 事務局長 湯澤直美（立教大学）

2011年3月に発生した東日本大震災および原発事故による甚大な被害に見舞われるなか、日本社会福祉系学会連合では、2011年4月に東日本大震災対応委員会を設置し、事業を推進してきた。この委員会の事業方針は以下の4点である。

<事業方針>

- ①加盟学会において、それぞれの学会のミッションや特徴を活かしてすでに行っている／行おうとしている震災対応への活動を支援すること
各学会における震災対応関連の活動状況に関する情報収集および情報提供。（メール調査などを通して随時情報収集を行い、本委員会及びHPにおいて集約結果を報告する。その他、各学会に震災関連の情報を随時提供する）
- ②被災地震災担当委員による被災地の学会員、自治体や関係者へのヒアリング調査
学会連合として把握すべき事項の調査・確認、現地調査支援またはコーディネート。
- ③年4回開催予定のシンポジウムにおける震災関連の報告と審議
- ④1年間の中間報告および社会福祉系学会がとりくむべき研究課題の提言（中間報告書）の作成。

この方針に基づき、2011年度において開催したシンポジウムの内容、および研究調査事業について、以下で紹介する。

1. シンポジウムの開催

1) 第1回シンポジウム

テーマ：「社会福祉系学会の東日本大地震復興に向けた対応について」

日時：2011年5月28日（土） 14時～16時

会場：東洋大学 白山第2キャンパス

主催：日本社会福祉系学会連合

内容：日本社会福祉学会／日本医療社会福祉学会／日本子ども家庭福祉学会より報告

2) 第2回シンポジウム

テーマ：「震災復興—安全・安心な暮らしを求める権利擁護と自立生活支援」

日時：2011年7月30日（土） 13時～17時

会場：福島大学

主催：日本社会福祉学会東北部会・福島大学災害復興研究所

日本社会福祉学会東北部会第11回研究大会福島大会実行委員会

共催：福島県社会福祉士・精神保健福祉士養成校連絡会

内容：基調講演「復興と減災—明日の日本につながる道筋を求めて」

室崎 益輝氏（日本災害復興学会長・関西学院大学災害復興制度研究所長）

シンポジウム「震災復興—安全・安心な暮らしを求める権利擁護と自立生活支援」

シンポジスト：齋藤 奈緒氏（県社会福祉協議会・災害ボランティアセンター）

丹波 史紀氏（福島大学、福島大学災害復興研究所）

島野 光正氏（福島県相談支援専門職チーム）

天野 宗和氏（東日本国際大学）
助言者：室崎 益輝氏
コーディネーター：牧里 每治氏（関西学院大学）

3) 第3回シンポジウム

テーマ：「東日本大震災における社会福祉の課題と専門職のかかわり」

日時：2011年10月29日（土）13時～16時

会場：岩手県立大学共通講義棟101教室

主催：日本社会福祉系学会連合

共催：岩手県立大学、岩手県社会福祉士会

内容：基調報告1「東日本大震災と居住福祉の対応と課題」

狩野 徹氏（岩手県立大学）

基調報告2「東日本大震災と社会福祉の課題」

佐藤 嘉夫氏（岩手県立大学）

シンポジウム「東日本大震災と社会福祉専門職の関わり」

シンポジスト：西尾 卓樹氏（特別養護老人ホーム玉山秀峰苑施設長）

高屋 敷大助氏（障がい福祉推進ネット相談支援専門員）

船野 克好氏（児童家庭支援センター大洋 心理療法士）

コメンテーター：熊坂 聡氏（宮城学院女子大学）

コーディネーター：都築 光一氏（岩手県立大学）

4) 「3.11 東日本大震災に学び、復興支援を考える集い

—災害とソーシャルケア 被災者の目線から支援の方法を考える—

日時：2012年3月25日（日）10時～17時

会場：文京学院大学仁愛ホール

主催：日本社会福祉系学会連合・ソーシャルケアサービス従事者研究協議会・福祉系大学 経営者協議会

内容：基調報告：大橋 謙策氏（ソーシャルケアサービス従事者研究協議会代表）

活動報告：（社）日本社会福祉士会、（社）日本精神保健福祉士協会、（社）日本介護福祉士会、（公社）日本医療社会福祉協会、ソ教連（社養協・精養協・学校連盟）

シンポジウム「災害とソーシャルケア — 被災者の目線から支援の方法を考える」

シンポジスト：白澤 政和氏

（ソーシャルケアサービス従事者研究協議会・桜美林大学大学院）

遠藤 洋二氏（福祉系大学経営者協議会・関西福祉科学大学）

上野谷 加代子氏（日本社会福祉系学会連合・同志社大学）

コーディネーター：野口 定久氏（日本福祉大学）

コメンテーター：阿部 正孝氏（東北福祉大学）、牧里 每治氏（関西学院大学）

2. 調査研究事業

1)（財）損保ジャパンからの助成を受け、調査研究事業を実施した。

調査実施期間：2011年5月～2012年3月

調査研究テーマ：東日本大震災の復興に向けての社会福祉調査および提言に関する研究報告書を作成し、各加盟学会に配布。

2) みずほ福祉財団からの助成を受け、調査研究事業に着手した。

調査実施期間：2011年10月～2012年10月

調査研究テーマ：「東アジアの災害時における障害児者・要介護高齢者に対するソーシャル
ワーク実践プログラム開発とマニュアル作成その普及」

3. 2012年度の予定

2012年度においては、以下の予定でシンポジウム等を開催する予定である。

第1回 5月27日 (東京)

損保ジャパンの助成による調査研究事業について、都築光一氏(岩手県立大学)による報告会として開催済み。

第2回 7月28日 (岩手：盛岡)

第3回 11月18日 (宮城：仙台)

第4回 3月初旬 (福島)